

大和・飛鳥 民家ステイ

手引き Ver2.0

(国内の学校用)

「民家ステイ」とは

● 誰と何をするの？

班のメンバーと共に、ホストファミリーと大和飛鳥地域での暮らしを体験します。

● 民家ステイの班分けは・・・

ひと家庭に3～5名でお世話になります。（基本男女別）

● ホストファミリーとは・・・ 民家ステイ中の家族！

みんなにとっての、大和飛鳥地域のおじいちゃん・おばあちゃん・お父さん・お母さん・姉妹兄弟です。

● 大和飛鳥地域の暮らしとは・・・

各家庭で、家族のひとりとして、一緒に過ごします。

キーワードは「一緒にする」です。

例) 食事作り、団らん、家の用事、野菜収穫、史跡巡り、クラフト作りなど 各家庭によって、体験内容は異なります。

● 民家ステイの持ち物は？

- ・着替え ・寝間着
- ・長袖長ズボン（通年：虫よけ・草かぶれ予防用）
- ・運動靴（汚れてもいい靴）
- ・三角巾 ・エプロン
- ・体を拭くためのタオル
- ・洗面用具
（シャンプー・リンス・石鹸等はホストファミリー宅に常備）
- ・雨具 ・虫よけスプレー（春～秋）
- ・服用中の薬（常備薬・乗り物酔い薬含む）
- ・ボストンバッグ推奨（ハードスーツケース・キャリーバッグ不可）
～受け入れ家庭の車に乗せきれないことや、畳・床・ふすまを傷つける可能性があるため～

※貴重品、携帯電話は持参しない（中学生まで）



ホストファミリーとの出会いを大切に。
みなさんの地元のことたくさん
教えてください。



ホストファミリーは自己紹介シートを読み、民家ステイ当日に備えます。また、アレルギー調査書を確認し、一人ひとりに必要な対応に努めます。

◆ 民家ステイ 過ごし方（一例）

1日目	15:00	入村式・ホストファミリーの車でホストファミリー宅へ
	16:00	自己紹介・約束の場所の確認 家の中の案内・周辺散策
	17:00	食材調達
	18:00	夕食調理
	19:00	夕食、団らん・片付け ナイトウォーク・クラフトづくりなど
		入浴・布団敷き
	22:00	就寝
2日目	6:00	起床・身支度・布団上げなど
	6:15	朝食調理
	7:00	朝食、片付け
	7:30	まとめの会※・整頓
	9:00	ホストファミリー宅出発
	9:30	離村式、お別れタイム
	10:00	出発

※まとめの会では、感想や達成できたこと等、共に過ごした時間を振り返り、みんなで共有します。

民家ステイ中の約束

- 基本的なマナー、節度（迷惑をかけない等）を守りましょう
- お客様ではなく家族の一員として、自ら考え、積極的な行動をこころがけましょう
- 食事づくりは、準備、調理から配膳、片付けまでみんなでいっしょにしましょう
- 動物・食物アレルギー、ホストファミリー宅でお願いしたい配慮について、必ず事前に申告しましょう
- 常備薬は必ず持参してください（ホストファミリー宅の薬は服用できません）
- 薬の飲む時間は自分で管理できるよう練習しておきましょう
- お土産は一切お渡ししていません
- 参加者のみでの外出は禁じられています
- 体調不良や困ったことがあれば、必ずホストファミリーに相談しましょう
- 翌日に備え、原則22時には就寝しましょう（体験が長引き遅くなる場合もあります）
- ホストファミリー宅の物を大切に扱きましょう（破損させた場合 弁償をお願いします）
- 荷物が畳や床を傷つけないよう、気を付けて扱きましょう
- 忘れ物のないよう注意し、身の回りの最終チェックを行いましょう
- スマートフォンを持参する場合（高校生）使用は最低限に！交流時間の妨げになるような使用は禁じています

挨拶からはじめよう！

- 元気よく「おはよう」「こんにちは」「おやすみなさい」の挨拶を！
- 感謝の心は「ありがとう」、迷惑かけたら「ごめんなさい」
～気持ちを言葉で伝えよう！～
- 何ととっても笑顔！笑顔がみればホストファミリーも嬉しくなります！



安心・安全な受入れのために

1 各種ホストファミリー研修を定期的実施しています

体験学習についてホストファミリーも学び、参加者と共に成長しています

- ・民家ステイセミナー：品質の向上・理念の統一を図る
- ・感染症対策セミナー
- ・防火防災セミナー（消防署）
- ・衛生管理セミナー（保健所）
- ・アレルギーセミナー
- ・里ぶら・歴史ウォークインストラクターセミナー
- ・スキルアップ研修、意見交換会等

2 個人情報の管理

個人情報保護法に基づいた徹底管理を行っています

3 緊急連絡体制を整備し、24時間緊急コールに備えています

- ・滞在中、参加者に病気や怪我が発生した場合、直ちにホストファミリーから事務局に連絡が入ります
- ・当事務局から、添乗員（または引率責任者）に連絡し、先生方の指示を仰ぎます
- ・生命に関わる緊急時には、ホストファミリーが直接救急車を手配するよう指導しています

4 安全第一！

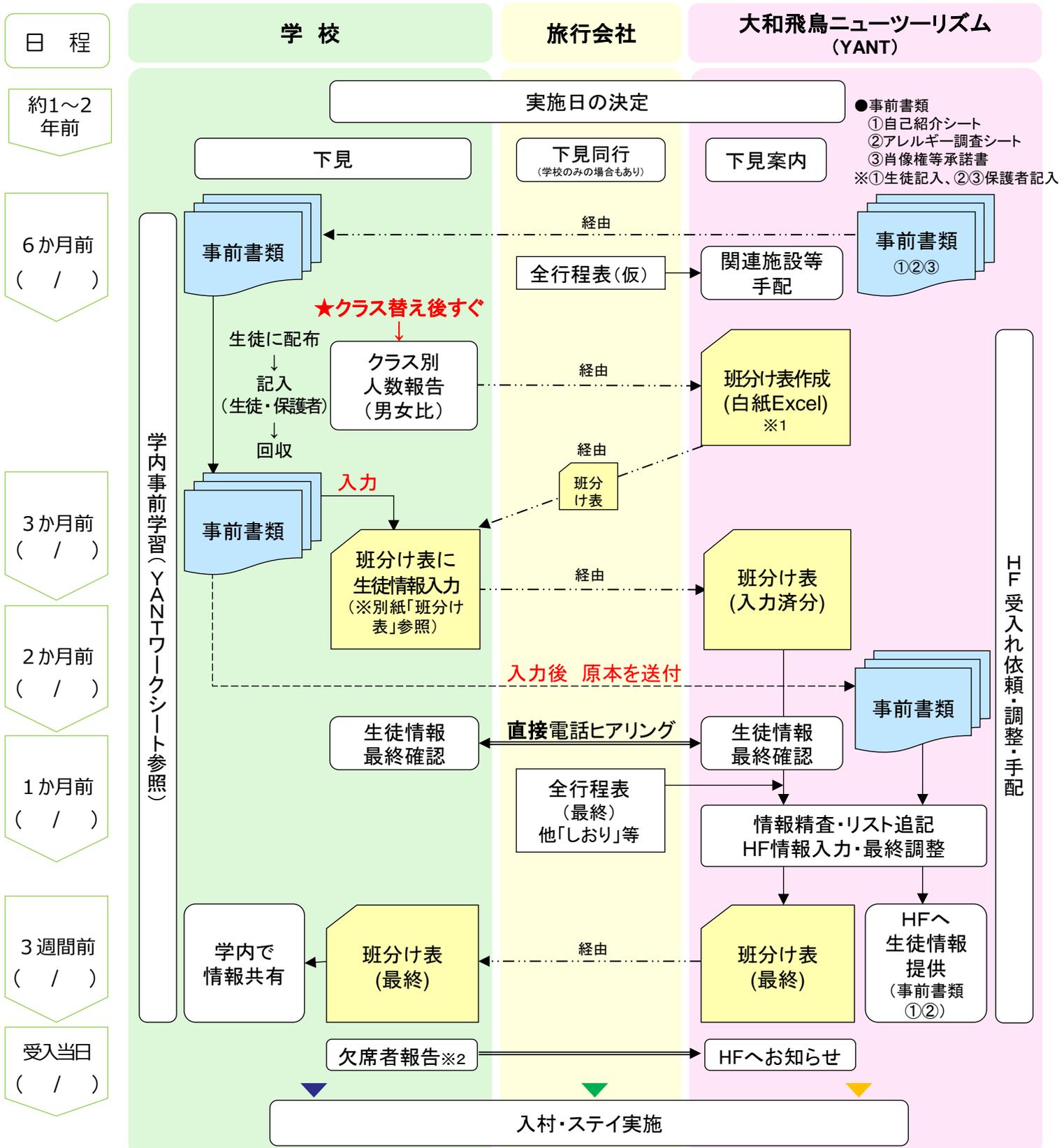
- ・滞在中、ホストファミリーは参加者から常に目を離さず、一緒に行動します
- ・参加者のみでの外出は固く禁じています
- ・万一の事故に備え 賠償責任保険に加入しています
- ・送迎の際は安全運転を十分に行い、必ず任意保険に加入している乗用車を使用します

私たちが受入れます！



大和・飛鳥民家ステイ 実施までの流れ

すべての調整は基本旅行会社を通じて行われます。(生徒情報最終確認は直接ヒアリングさせていただく場合があります。)



←----- メール
 ←----- 宅配
 ←===== 電話



※1: 班編成は、1家庭あたり3~5名
 ※2: 欠席が分かり次第すぐにお知らせください
 注: HF(ホストファミリー)は事情により変更することもあります
 予めご了承ください

HF 受け入れ依頼・調整・手配

学内事前学習(YANTワークシート参照)

学校名	学校	参加者名	(ふりがな)	生年月日
学年・ 組	年 組			/ /

★自己紹介（好きなこと・得意なこと）

★民家ステイで頑張りたいこと

★ホストファミリーへのメッセージ

★民家ステイ滞在中のお約束★

- ・ 基本的なマナー、節度（迷惑をかけない等）を守り、元気にあいさつしましょう
 - ・ お客様ではなく家族の一員として、自ら考え、積極的な行動を心がけましょう
 - ・ 食事づくりは、準備、調理から配膳、片付けまでみんなで一緒に行いましょう
 - ・ 薬は必ず持参してください（ホストファミリー宅の薬は服用できません）
 - ・ 体調不良や困ったことがあれば、必ずホストファミリーに相談しましょう
 - ・ ホストファミリー宅の物を大切に扱いましょう（ふざけて破損させた場合弁償をお願いします）
- 短い間ですが、一緒に楽しい思い出をつくりましょう！

*この用紙は当社が回収し、ホストファミリーにお渡しします。

学校名	学校	参加者名	(ふりがな)
学年・組	年 組	保護者名	

該当する症状に☑をつけてください。アレルギーや健康面での注意点など配慮が必要な場合のみ、細かくご記入ください。⑥欄には具体的な対処法をご記入ください。

①喘息	☐ あり	☐医師から喘息の診断が出た日【 年 月】
		☐吸入器持参 ☐内服薬持参 ☐最近発作が出た時期【 年 月】 ※過去3年以内に発作がある場合、受診の上、吸入器や頓服薬を持参をください
②病気・ケガ	☐ あり	病名・症状・薬の有無・対処法などを記入ください
アレルギー	③食物 ☐ あり	品名（記入例：例① 卵 生不可、例② えび、カニ、例③ ビーナッツ そばにあるだけで不可 / エピペン持参（自己注射可）
		（成分が含まれていても食べることができる食品）
		☐アナフィラキシーショックを起こした経験がある → 【 年 月頃】
		☐治療薬持参（☐内服薬（ ） ☐外用薬（ ） ☐エピペン）
		【対処法】
④動物	☐ あり	☐同じ空間（屋内）不可（ 犬 ・ 猫 ・ 他（ ） ） ☐同じ空間（屋内）でも可だが、接触は不可（ 犬 ・ 猫 ・ 他（ ） ） ☐屋外なら可（ 犬 ・ 猫 ・ 他（ ） ）
⑤その他	☐ あり	アレルギー源（記入例：花粉、ハウスダスト ※著しく体調を崩す場合のみご記入ください。必ず薬のご持参お願い致します。） ☐じんましんがでやすい→(対応方法：)
⑥その他、ホストファミリーに伝えておきたいこと（健康面に加え、行動面・生活面・性格等） （記入例：例①てんかん（服薬の確認が必要、発作であればすぐに救急車を呼ぶ）、例②起立性調節障害（行事は参加しやすいので時間通りに起こしてください）		

肖像権等の使用についてのお願い

（一社）大和飛鳥ニューツーリズムでは、ウェブサイトやパンフレットなどの公式な広報媒体において、学校やエージェントの方に向けた広報活動を行っております。当社事業である「民家ステイ」をより具体的に表現するためには、民家ステイ中の様子を皆様の肖像（個人が特定可能な写真）とともに広報媒体に掲載させていただくことが非常に有効な手段であると考えております。つきましては以下で示す肖像権等の取扱いについてご確認の上、ご承諾いただける場合は必要事項をご記入ください。

1. 収集した個人情報は、当社の情報セキュリティポリシー等に基づき適切に取り扱います。
2. 肖像の使用については、当社事業の広報での使用に限定します。
3. 掲載内容を事前にご確認いただきます。
4. ホームページ掲載後に、削除依頼があれば、速やかに削除します。

（一社）大和飛鳥ニューツーリズム

〒634-0112

奈良県高市郡明日香村島庄5番地

TEL：0744-54-1525

FAX：0744-54-1526

肖像権等使用承諾書

年 月 日

一般社団法人 大和飛鳥ニューツーリズム 代表理事 宛

私に係る肖像において、一般社団法人大和飛鳥ニューツーリズムの広報目的で使用することを

（※□に✓をご記入ください）

 承諾します 承諾しません

学校名

学年

(ふりがな)
参加者名_____
(ご署名をお願いします)
保護者名

●●中学校/高校様 修学旅行 / 日時

記入例

合計：民家ステイ受入れ数：(先生)●名+●名(●●班/男子●●名、女子●●名)

班	生徒No.	性別	生徒の名前		医療上の注意点		アレルギー項目			備考	ホストファミリーの名前									
			漢字	よみがな	喘息	病気	食物	動物	その他		受入No.	(姓)	(名)							
1	1	男	大和 太郎	やまと たろう	●		●	●	●	喘息(吸入器持参、2020年4月発作あり) マンゴー・アサイー(ヤシ科・ウルシ科) アナフィラキシーショック発症有(エビペン持参) 誤食時は薬及び病院受診 犬・猫・毛のある動物・草花・ハウスダスト・ アレルギー薬：(予防目的で就寝前に服薬)	備考欄に各項目の詳細 入力下さい。									
	2															●	●	●	アレルギー性鼻炎・犬・猫・埃・ダニ・花粉・杉	ハウスダストは 大きく体調を 崩す場合のみ
	3																			
2	4	男					●	●	●	そば・ナッツ・魚卵・ハウスダスト・花粉 猫(屋外可)	各項目は黒丸を記入									
	5																			
	6																			
3	7	男			●					激しい運動は不可。その他制限なし。 (症状が出たときは、水分補給と休息をとる)	乗り物酔いは 重度の場合のみ記入 →薬は必ず持参ください									
	8																			
	9																		乗り物酔い(重度・薬持参)	
4	10	男								トイレのタイミングに声かけをしていた時もあったが、 現在は自分でできる。念のため、全体への声かけを心がけてください。										
	11																			
	12																	●	●	犬(屋外なら可)・ハウスダスト
5	13	女	飛鳥 花子	あすか はなこ						長欠(2年より別室登校、9月より休みです。参加不明)	長欠や不登校生徒の状況 についても入力ください									
	14																			
	15																●	●	アレルギー性鼻炎(薬、朝食後1錠) 花粉症・ダニ・ハウスダスト	
	16																			
6	17	女								不登校(1年時より全く来ないが行事は参加)										
	18																			
	19																			
	20																	●	●	猫・フタクサ
7	21	女																		
	22																			
	23																			
8	24	女								コミュニケーションをとることに難がある。 支援級(情緒)声掛けお願いします。										
	25																	●	●	卵(生不可、マヨネーズ可)
	26																	●	●	えび、カニ
9	27	女	蘇我 太子	そが たいし						教員										
	28																			
	29																			
9	30	女								毛のある動物(接触不可、屋外可)										

●組 男子：●●名 ※アレルギーや健康面での注意点など、配慮が必要な場合のみご記入ください。服薬は自己管理でお願い致します。

女子：●●名

※受入先は家庭の事情等、止むを得ず変更となる場合がございます。その際は事前にご連絡いたしますので、ご了承ください。

入離村式について

式次第

入村式

1. 開会のことば
2. ホストファミリー代表あいさつ
3. 参加団体代表あいさつ
4. 連絡事項等
5. 閉会のことば
6. ホストファミリーとのマッチング、解散

離村式

1. 開会のことば
2. 参加団体代表あいさつ
3. ホストファミリー代表あいさつ
4. 閉会のことば
5. 民家ステイ班ごとにバスまで移動
6. お見送り

☆司会進行は基本生徒が行う

(会場候補地)



国営飛鳥歴史公園 石舞台地区

屋外：風舞台（屋根付）150名収容可

芝生広場 300名以上可



奈良県立万葉文化館

屋内：企画展示室（全天候型）300名収容可

※館内見学必須

※休館日や行事が重なる場合は利用不可



橿原神宮 苑内

屋外：森林遊苑 300名以上可

※入村式・離村式両方の利用は不可

※神宮参観必須

※行事が重なる場合は利用不可



奈良カエデの郷 ひらら

屋内：講堂 150名収容可

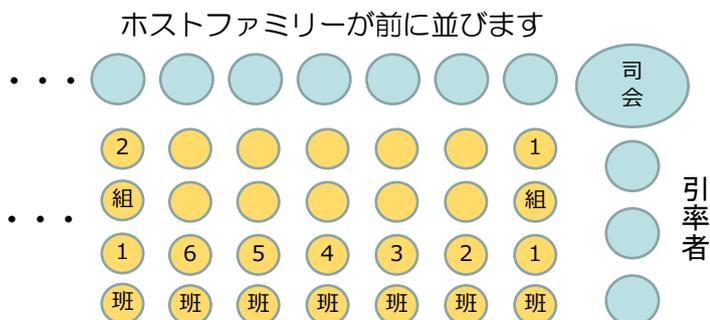
屋外：駐車場 150名可



整列の仕方

★整列は学校/団体にて自主的に行ってください。

※右図のように、先生方・添乗員で生徒の整列を誘導ください



★民家ステイ班ごとに整列（縦1列）

下見について

- ◆実施日1年～半年前までに1度は現地にお越しいただくことをおすすめしています。
- ◆円滑に調整を進めるため、旅行担当や学年主任の先生がお越しく下さい
- ◆重要事項を漏れなく打ち合わせが出来るよう、余裕をもった行程を組んでください
(少なくとも3時間をご予定ください)
- ◆移動には当社の公用車をご用意いたします
(定員を超える数にあたりましては、タクシー利用をお願いします)

打ち合わせ

必須：1.5時間程度

民家ステイの目的や重要事項の確認、提出書類期限等の確認

- ◆教育効果の高い滞在となるよう、目的や大切にすべきことを共有
 - ◆行程・移動方法・出発/到着時間の確認
 - ◆ホストファミリーとのマッチング（班分け）について
 - ◆配慮が必要な生徒・特別支援級生の過ごし方について
 - ◆不登校の生徒の有無
 - ◆緊急対応についての確認
- など

入離村式会場 視察

必須：30分程度

会場候補地を見学

- ◆国営飛鳥歴史公園 石舞台地区 風舞台・県立万葉文化館・
橿原神宮 森林遊苑・奈良カエデの郷 ひらら など
- ◆会場までのアクセス・規模・駐車場・トイレ・整列の仕方・
式の進行・記念撮影の場所 など

ホストファミリー宅 訪問

任意：1時間程度

ホストファミリー宅を訪問(2軒程度)

- ◆ホストファミリーからも受入れ中の様子や、
受入れに当たりどのような情報が必要か等、ご確認ください

※訪問先が必ずしも当日受入れするホストファミリーとは限りません

その他

引率宿泊先（本部）・昼食会場・史跡や主な観光名所等、
必要に応じ見学

※下見の際に、「民家ステイ」を体験されることも可能です（数カ月前にお問合せください）

拝啓

衣替えの季節となりました。

様いなかにお過ごしでしょうか。

先日は、お忙しい中、私たちの体験学習のために二日間、お時間をいただきありがとうございました。

入村式にて対面したとき、さんは優しい笑顔で私たちを迎えてくださいました。その笑顔を見た途端、とても楽しい時にな。たことを今もよく覚えて、います。

夕食を作るとき、包丁を上手に扱って、はかた私に扱い方を教えてくださいました。家に帰ってから教えてもら、たことを生かし、親の手伝いもしています。一緒にご飯をつくることで親との絆もより深ま、に気がします。

他のキトラ古墳の説明や一枚の折り紙で四羽のつ

るをつくら、たこと、星を見に、たこともい、思い出として一生忘れません。

少しの間でしたが、本当にお世話になりました。お体にお気をつけてお過ごしください。

敬具

中学校

様

！「感染症対策」へのご協力を！

アルコール消毒・換気が大事！

① アルコール消毒

- アルコール消毒液は、濃度70%以上のものを使用
- 手で目・鼻・口を触る際は、前後に必ず消毒を行う



【正しい手洗い】

※手洗い後は、ペーパータオルで拭取り、アルコール消毒を行う

- 1 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。
- 2 手の甲をのばすようにこすります。
- 3 指先・爪の間を念入りにこすります。
- 4 指の間を洗います。
- 5 親指と手のひらをねじり洗いします。
- 6 手首も忘れずに洗います。

手洗いの前に

- ・爪は短く切っておきましょう
- ・時計や指輪は外しておきましょう

② 換気



- 常時換気がのぞましい
- こまめな、2方向換気【5分／30分毎】
- 車内では前席片側を握りこぶし一つ分（10cm）対角線の後席をその半分（5cm）あける



（岐阜トヨタ ホームページより）

③ 体調不良時のマスクの着用を推奨

- つけ外しは、ゴムひもを触る
- 隙間なく、鼻口両方を覆うこと

3つの咳エチケット 電車や職場、学校など人が集まるところでやるう



何もせずに咳やくしゃみをする
咳やくしゃみを手でおさえる



マスクを着用する（口・鼻を覆う）
ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う
袖で口・鼻を覆う

奈良県・大和飛鳥地域

日本はじまりの地で、人と出会い、つながりを学ぶ「大和・飛鳥民家ステイ」

大和飛鳥ニューツーリズムは、2011年から教育旅行の受け入れに地域で取り組み、国内2万2681名、海外1万6128名の方々に民家ステイをご利用いただきました。民家ステイの他に、各種体験プログラム・人材育成事業に取り組んでおります。

「コロナ禍の厳しい状況下であっても当地を選び、お越しくださる学校

様がいらっしゃる限り、た」と感想文に書いてく

「大和飛鳥地域で、「つながりを感じられる」ようにするための取り組み」

「民家ステイ」と「SDGs」のつながり〜キーワードはサステナビリティ〜

一人一人が、「世界を構成する一員であることを自覚して、行動を起こす」というSDGsの精神

民家ステイとSDGs学習

人と出会い、つながる

「自ら考えて行動することが求められる民家ステイの理念に重なります。また、田舎暮らしの知恵の中には、SDGsの取り組みに直結することがたくさんあります。12年前に当事業が始まった理由は、まさに地域を活性化させ「住み続けられる村」にするためでした。「民家ステイを利用すること」住み続けられるまちづくりの支援につながることも、SDGsに真剣に取り組まれる学校さまこそ、「民家ステイ」を取り入れていた

「大和飛鳥地域で、「つながりを感じられる」ようにするための取り組み」

「民家ステイ」と「SDGs」のつながり〜キーワードはサステナビリティ〜



「飛鳥地域とSDGsのつながり」より詳しく地域を知るPBL『飛鳥de学ぶサステイナブルスタディプログラム』村内全域が景観保全地区に指定されている唯一の自治体明日香村。タビマエ・タビナカ・タビアトの学びを通して、地域の課題を解決できるように、自ら考えた仮説を立て、検証していくPBLプログラムです。さまざまなかたちで、魅力ある地域を創るための解決策を探していきます。また、民家ステイを組み合わせることで、互いに話し合



農作業体験も（ごぼう掘り）



海外の生徒の笑顔が飛鳥に戻ってきました！

「自ら考えて行動することが求められる民家ステイの理念に重なります。また、田舎暮らしの知恵の中には、SDGsの取り組みに直結することがたくさんあります。12年前に当事業が始まった理由は、まさに地域を活性化させ「住み続けられる村」にするためでした。「民家ステイを利用すること」住み続けられるまちづくりの支援につながることも、SDGsに真剣に取り組まれる学校さまこそ、「民家ステイ」を取り入れていた

〒634-0112 奈良県高市郡明日香村島庄5番地
TEL 0744-54-1525 FAX 0744-54-1526
E-mail: info@yamatoasuka.or.jp
URL: https://yamatoasuka.or.jp/

一般社団法人
大和飛鳥ニューツーリズム



「大和・飛鳥民家ステイ」
SDGs × 大和飛鳥ワークシート
Ver.3.0

体験がミライを創る



一般社団法人

大和飛鳥ニューツーリズム



なぜ 大和飛鳥地域でSDGsを学ぶのか？

はじめに

みなさんは、大和飛鳥地域がどこにあるか知っていますか？

1400年前に初めて都が創られた場所、奈良県の中央部に大和飛鳥地域はあります。歴史まんがや教科書の中によく出てくる人物がかつてこの地で暮らし、様々な歴史的イベントが起こりました。現在、官民が協力して、豊かな里山の自然や町並みを保存する取組みが行われています。人々が大切にしながら守り続けることによって、自然と人間が共存できる里山エリアは、まさに、持続可能な社会の在り方を考えるのに最適な場所です。

みなさんは、「自分のまわり(地域/日本)で起こっている問題が世界的な問題にも繋がっている」と感じたことはありますか。「自然」や「歴史」と自分自身との繋がりについては、どうでしょうか。「人間は、1人では生きていけない。だから『人』という字は人と人が支えあってできている」とは、よく聞く言葉です。2015年9月の国連総会で採択された、SDGsは、まさにその精神に基づいており、「誰ひとり取り残さない未来を創ろう」と謳い、地球が直面している温暖化や飢餓といった危機的課題を、1人ひとりが意識して行動することによって改善しようと呼びかけています。

今回、大和飛鳥地域での体験を通して、当地の自然や歴史を知っていただくだけでなく、みなさんの地元についても調べ、その上で当地と比較していただきたいと考えています。それぞれの地の歴史や現在の取組みを学ぶことは、その土地特有の受け継がれてきた様々な伝統文化や技術、命の繋がりやその尊さを知ることです。みなさんの家族や友達だけではなく、ご先祖の方々や、近代社会を発展させてくれた技術者、そして歴史を創った偉人、その全てが今のみなさんを取り巻く環境を創っています。「全ての事象・人々がいたからこそ、今がある。人は繋がりの中で生かされている。」 大和飛鳥の里山での暮らしの営みは、歴史を通して、私たちにそのことを教えてくれます。

日本はじまりの地で、未来のこの国や自分のあるべき姿について考えてみてください。そして、『本当の豊かさとは何か』、『限りある地球の資源をどのように守り、共有していくか』、さらには、『世界がどうあるべきか』について、みなさんが、それぞれの答えを見つけ出す旅のスタートとしてほしいと願っています。

日本人としてだけではなく、地球市民としての生き方へ CHANGE!



SDGsとは、2015年9月の国連総会で採択された『我々の世界を変革する:持続可能な開発のための2030アジェンダ』と題する成果文書です。2016年から2030年までに地球全体で達成することを確認し、17の開発目標と169のアクションプランと232の指標からなる具体的行動指針です。

大和飛鳥ニューツーリズムではSDGs達成に向け、右記の目標に取り組んでいます。



SDGs 17の目標ってなんだろう？



目標1：あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ



目標2：飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する



目標3：あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する



目標4：すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する



目標5：ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る



目標6：すべての人々に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する



目標7：すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する



目標8：すべての人々のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワークを推進する



目標9：レジリエントなインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、イノベーションの拡大を図る



目標10：国内および国家間の不平等を是正する



目標11：都市と人間の居住地を包摂的、安全、レジリエントかつ持続可能にする



目標12：持続可能な消費と生産のパターンを確保する



目標13：気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る



目標14：海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する



目標15：陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る



目標16：持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する



目標17：持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

～1人ひとりの活動が地球の現状に影響を与えています～
みんな繋がっている

「民家ステイ」とは

● 誰と何をするの？

班のメンバーと共に、ホストファミリーと大和飛鳥地域での暮らしを体験します。

● 民家ステイの班分けは・・・

ひと家庭に3～5名でお世話になります。（基本男女別）

● ホストファミリーとは・・・ 民家ステイ中の家族！

みんなにとっての、大和飛鳥地域のおじいちゃん・おばあちゃん・お父さん・お母さん・姉妹兄弟です。

● 大和飛鳥地域の暮らしとは・・・

各家庭で、家族のひとりとして、一緒に過ごします。

キーワードは「一緒にする」です。

例) 食事作り、団らん、家の用事、野菜収穫、史跡巡り、クラフト作りなど 各家庭によって、体験内容は異なります。

● 民家ステイの持ち物は？

- ・着替え ・寝間着
- ・長袖長ズボン（通年：虫よけ・草かぶれ予防用）
- ・運動靴（汚れてもいい靴）
- ・三角巾 ・エプロン
- ・体を拭くためのタオル
- ・洗面用具
（シャンプー・リンス・石鹸等はホストファミリー宅に常備）
- ・雨具 ・虫よけスプレー（春～秋）
- ・服用中の薬（常備薬・乗り物酔い薬含む）
- ・ボストンバッグ推奨（ハードスーツケース・キャリーバッグ不可）
～受け入れ家庭の車に乗せきれないことや、畳・床・ふすまを傷つける可能性があるため～

※貴重品、携帯電話は持参しない（中学生まで）

ホストファミリーとの出会いを大切に。
みなさんの地元のことたくさん
教えてください。



ホストファミリーは自己紹介シートを読み、民家ステイ当日に備えます。また、アレルギー調査書を確認し、一人ひとりに必要な対応に努めます。



◆ 民家ステイ 過ごし方（一例）

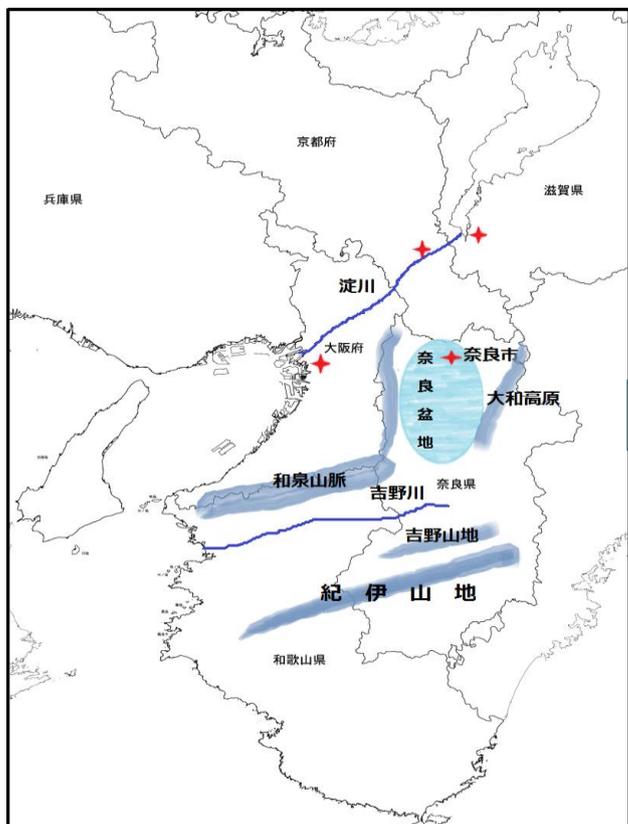
1日目	15:00	入村式・ホストファミリーの車で ホストファミリー宅へ
	16:00	自己紹介・約束の場所の確認 家の中の案内・周辺散策
	17:00	食材調達
	18:00	夕食調理
	19:00	夕食、団らん・片付け ナイトウォーク・クラフトづくりなど
		入浴・布団敷き
	22:00	就寝
2日目	6:00	起床・身支度・布団上げなど
	6:15	朝食調理
	7:00	朝食、片付け
	7:30	まとめの会※・整頓
	9:00	ホストファミリー宅出発
	9:30	離村式、お別れタイム
	10:00	出発

※まとめの会では、感想や達成できたこと等、共に過ごした時間を振り返り、みんなで共有します。

奈良ってどんなところ？(地理編)

■奈良県■

人口:約133万人(多さ:全国30位 2020年) 面積:3,691km² (広さ:全国40位)
森林面積:2,835km²(広さ: 全国31位) / 森林面積割合77%(多さ:全国5位)
可住地面積(人が住める土地): 856km²(最下位 2017年) / 比率23%



- ・近畿地方のほぼ中央に位置し、海岸に接しない(①))県である。吉野川に沿って走る中央構造線により、北部低地と南部吉野山地とに別れ、気候も大きく異なる。
- ・北部には(②))が広がり、夏場は暑く冬は寒い。人口の多くが(②)に集中しているため、南部・東部の山間地域では過疎化が進んでいる。
- ・南部にある紀伊山地は、良質な木材の産地として有名で(③))が全国的に知られている。
- ・奈良県にある世界文化遺産は次の3つである。
(④))・(⑤))・(⑥))
※「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」は世界遺産暫定リストに掲載されており、承認されるよう活動中。

■自分の住んでいる都道府県について調べてみよう!

人口()万人 / 面積()km²
森林面積(km²、 位 / 森林面積割合 (%) 可住地面積(km² 位)

●自分たちが住む地域の特色や特産品は?

大和飛鳥地域で何が起こったの？（歴史編）

初代天皇とされる神武天皇が祀られている橿原神宮（橿原市）が鎮座し、日本初の女性天皇となった推古天皇が都を開いたこの大和飛鳥地域は、世界最長の歴史を誇るといわれる、日本のロイヤルファミリーの原点の地です。その後、都は奈良・京都を経て江戸（現在の東京）へと変遷していき、近代国家として成長してきました。日本人のルーツを知る上で、大切なことや人についてもう一度再確認してみましょう。

縄文時代 前14000年～ 縄文土器が発展した時代
弥生時代 前4世紀～ 稲作が発展した時代
古墳時代 3世紀～ 大和を中心に豪族が割拠した時代
飛鳥時代 592年～ 飛鳥に都がおかれた時代
奈良時代 710年～ 奈良に都がおかれた時代
平安時代 794年～ 京都(平安京)に都がおかれた時代
鎌倉時代 1185年～ 鎌倉に武士政権がおかれた時代
室町時代 1336年～ 京都室町に足利幕府がおかれた時代
安土桃山時代 1573年～ 織田信長と豊臣秀吉が政権を執った時代
江戸時代 1603年～ 江戸に徳川幕府がおかれた時代
明治時代 1868年～ 明治政府によって東京に首都がおかれた時代
大正時代 1912年～ 大正天皇の時代
昭和時代 1926年～ 昭和天皇の時代

■□■□ 飛鳥で起こった大切なこと ■□■□

- ①日本で初めて、朝廷に使える人をランク付けするシステムができた（ ）
- ②日本で初めての憲法が制定された（ ）
- ③日本に初めて仏教が伝来した
- ④日本で初めての時計が作られた
- ⑤豪族を中心とした政治から天皇中心の政治へと移り変わった（ ）
※初めて「日本」という国号が使われ、「天皇」という称号が使われた

■□■□ 飛鳥時代を語る上で忘れてはならない大切な人 ■□■□

- ①日本最初の女性天皇の代理人として、政治を行い、上記①～③の施策を行った（ ）
- ②日本に初めて本格的な都を作った（ ）
- ③天皇中心の国を実現するために奔走した（ ）（ ）
- ④持統天皇の夫であり、「日本」という国号を用いた（ ）

◇ 隋から戻った遣隋使によって、仏教が伝来された飛鳥時代には、仏教以外にも、暦や天文学、地理、音楽、薬学など当時の最新の文化が伝えられました。推古天皇は、外交によってもたらされた新しい文化を取り入れながら、人々の暮らしを豊かにするために働きました。また、天皇家が古くから政治のよりどころとし、多くの人々が信仰してきた伝統的な「神道」と新しく伝来した「仏教」との共存を図りました。



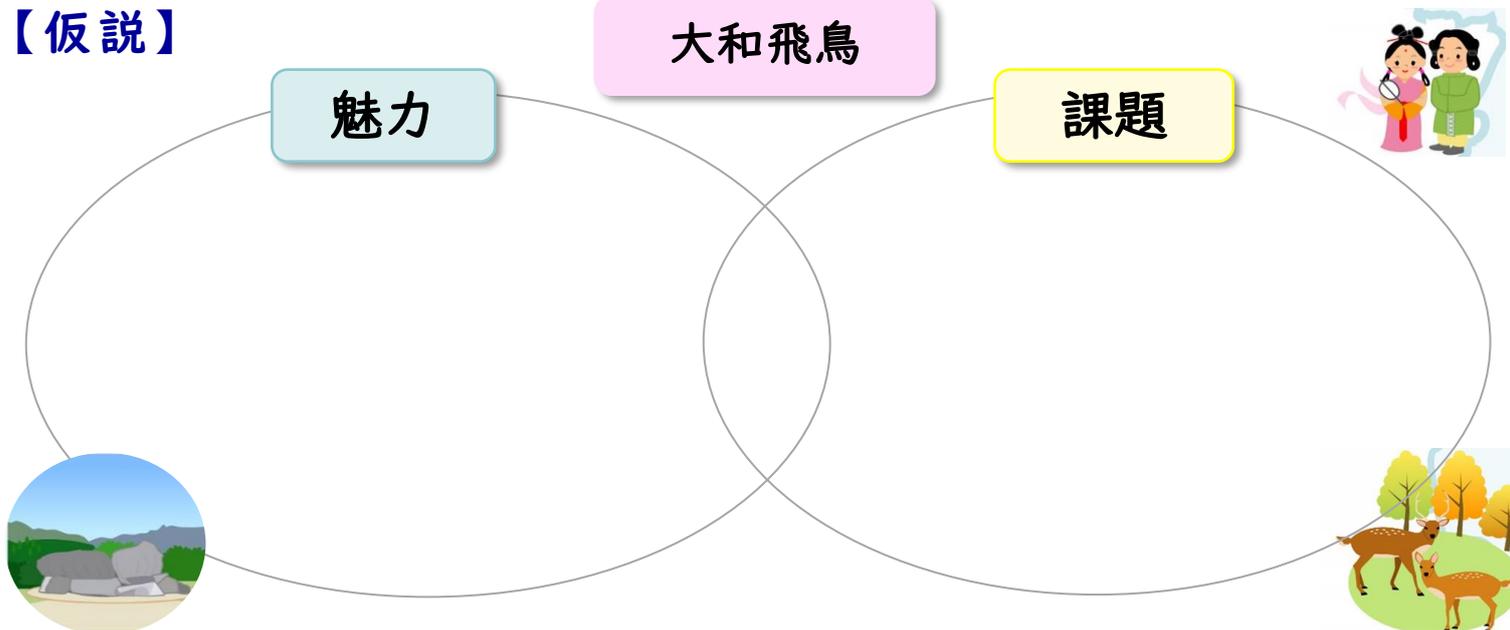
なぜ、石舞台？名前の由来は？
地元では、「狐が女の姿に化けて古墳の上で踊ったことから石舞台と名付けられた」という伝説もあります。近年に創作話であろうといわれています。

* 飛鳥寺（法興寺）を建立した蘇我馬子が石舞台古墳の被葬者であるという説が有力です。

大和飛鳥地域を深掘りしてみよう！

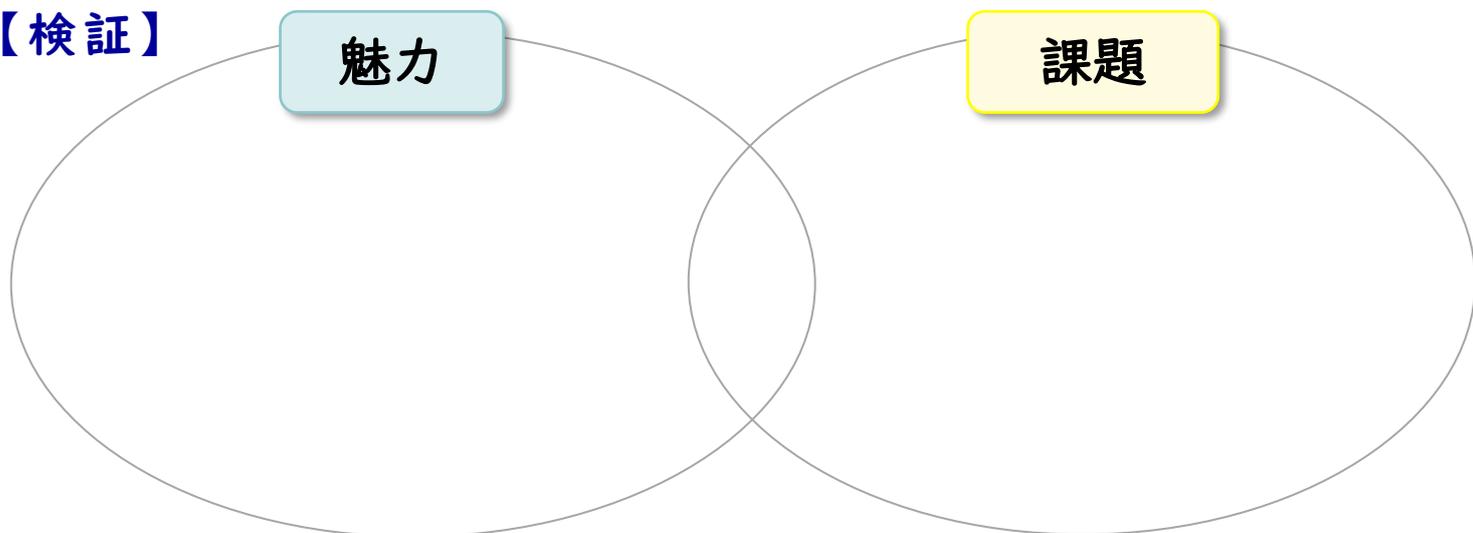
タビマエ 班のみんなと、大和飛鳥地域の魅力や困りごとについて、調べ考えてみよう。

【仮説】



タビナカ ホストファミリーと話したり、現地を訪ねてみて、仮説は正しかったか確かめてみよう。

【検証】



タビアト 大和飛鳥とSDGsとの関係性は、見つかったかな？

【考察】

魅力的な地域づくりをしていくために・・・

探究課題：

もっと知りたいと思ったことはあるかな？あなたの地域にもあてはまることや、取り組みたいことはみつかったかな？



体験⇒気づき⇒学び ~My SDGs宣言~

- 体験前: 当日に備え、準備しましょう

STEP1・民家ステイを通して、知りたい事、やってみたい事を書き出してみよう!



「大和飛鳥地域 訪問日」 年 月 日 ~ 日



- 体験後: 自分の気持ちを振り返り、考えをまとめてみましょう

STEP2・大和飛鳥地域を訪れたからこそ、感じたことや新たな発見はありましたか?

体験を通して感じたこと:



.....
ホストファミリーや班のメンバーとの交流を通して感じたこと:

STEP3・Change! 新たにチャレンジしてみたいことや、今後も継続したいことを考えてみよう!

自分の暮らしの中で、より幸せな暮らしをするためにできることは見つかったかな?

➡My SDGs宣言:



「里ぶらファミリー」と旅する 日本はじまりの地「飛鳥」



里ぶら・歴史ウォーク

地元在住の「里ぶらファミリー」と一緒に飛鳥地域を旅します。
日本はじまりの地「飛鳥」の深い歴史、豊かな自然、
そして人とのつながりを体感しながら、気づき・理解を深めることがコンセプトです。

里ぶら・歴史ウォークとは…

①新たな価値観・気づきを得る

初めて出会う「里ぶらファミリー」と一緒に歩き、歴史・まちなみ・風景などについて意見を交わし、話し合います。自分とは異なる価値観に触れることで、新たな気づきを得ることができます。

②日本の国のルーツを旅する

日本はじまりの地を歩き、過去と現代を比較しながら、私たちの国についての理解を深めます。この土地に住む人がからこそ知っている「コト・モノ・場所」と出会うえます。

③共に意見を出し合い、学びを深める

史実に触れ、観察し、里ぶらファミリーと対話しながら、今と昔の違いを考察します。発言が苦手な子もスムーズに意見を出せるよう里ぶらファミリーがファシリテーターとして導くことで、主体的、対話的な学びができます。

④SDGsに関することを学べる

持続可能な開発目標が掲げる17の目標のうち、「④質の高い教育をみんなに」「⑤ジェンダー平等を実現しよう」「⑩住み続けられるまちづくりを」「⑯パートナーシップで目標を達成しよう」について学ぶことができます。



▲
フィールドノートに気づきを
書き留めていきます！



▲
認定証をお渡しします！



里ぶらファミリーがお待ちしております！

どうして飛鳥なの？



聖徳太子や天武天皇など、歴史上の人物が日本のかたちを築き、はじめて「日本」という国号が使われた場所が「飛鳥」です。飛鳥時代の中心となった現在の明日香村では里山の風景を守り続けるために、景観保護条例（通称：明日香法）が制定されています。そして、地域住民と行政が力をあわせて景観を保全しています。

飛鳥とSDGsのつながり



飛鳥は1400年以上も前から、先進的な取組みがなされてきた場所です。当時、開発途上であった日本は、海外から最先端の技術や文化を受入れてきただけでなく、女性天皇が立つなど、女性も活躍していた場所でした。つまり、飛鳥は古の時代からSDGsで求められる目標が達成できていた場所とも言えます。飛鳥地域を旅することで、現代の私たちが直面しているSDGsの課題について学び、考えることができます。

基本プラン

所要時間：3時間～4時間

料金に含まれるもの：事前学習資料、フィールドノート、コース案内、施設入場料

受入可能人数：150人まで（班別プログラム：1班5～6名）

コース例

石舞台古墳 ⇒ まちなみ（景観） ⇒ 飛鳥宮跡 ⇒ 飛鳥京跡苑池遺跡 ⇒ 飛鳥寺 ⇒ 飛鳥池工房遺跡 ⇒ 万葉文化館(2km4時間)

甘樫丘 ⇒ 水落遺跡 ⇒ まちなみ（景観） ⇒ 入鹿首塚 ⇒ 飛鳥寺 ⇒ 飛鳥池工房遺跡 ⇒ 万葉文化館(3km4時間)



お問い合わせ



TEL:0744-54-1525

〒634-0112 奈良県高市郡明日香村島庄5番地

Email : info@yamatoasuka.or.jp

HP : http://yamatoasuka.or.jp





〒634-0012 奈良県高市郡明日香村島庄5番地
TEL.0744-54-1525 FAX.0744-54-1526
Email : info@yamatoasuka.or.jp
<http://yamatoasuka.or.jp>